

I 緑化樹木の生産状況調査のあらまし

1 調査目的

本調査は、緑化樹木生産の現状を属地的にとらえ、今後における緑化活動の円滑な展開に資することを主目的とする。

2 調査対象木

本調査でいう「緑化樹木」とは、現在または将来において大量の生産・需要が期待され、都市および都市近郊の立地環境に耐えうるものであって、通常「緑化樹」「植木」「庭園樹」「花木」等と称されるもの、「林業用苗木として育成されたもののうち緑化用に見込んでいるもの」をさし、「鉢物」「盆栽」「生花材料採取木」は除いている。また、コンテナ栽培によるグランドカバープランツも除いている。

3 調査対象者

全国の緑化樹木生産者を対象とした。

4 調査方法

全国47都道府県に照会した。

5 調査時点

原則として、平成15年9月現在の数量を把握した。

6 調査項目

- ・ 経営形態別生産規模別事業体数
- ・ 経営形態別生産規模別生産面積
- ・ 市町村別生産面積
- ・ 樹種群別生産本数

7 調査区域

本調査の地域区分に含まれる都道府県は以下のとおりである。

北海道

東北・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島

関東・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川

北陸・新潟・富山・石川・福井

東山・山梨・長野

東海・岐阜・静岡・愛知・三重

近畿・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山

中国・鳥取・島根・岡山・広島・山口

四国・徳島・香川・愛媛・高知

九州・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄